

【使用上の注意】

してはいけないこと

本品は、避妊目的に設計されておらず、検査結果が陰性であっても確実に避妊できるものではないので、避妊の目的で用いてはいけません。(本品は、排卵日予測の補助を目的とした検査薬であり、避妊目的には使用できません。性能上確実に排卵日を特定できるわけではありません。避妊法(経口避妊薬の服用等)を行っている人は検査を行わないでください。)

相談すること

- ① 次の人は、使用前に医師に相談してください。
不妊治療を受けている人
通常の性交を継続的に行っても1年以上妊娠しない人
生理(月経)周期が極端に不順又は経血量が異常など月経異常がある人
- ② 検査期間中、陰性が続きLHサージが確認できない場合は、早期に医師又は薬剤師に相談してください。
- ③ この説明書の記載内容で分かりにくいところがある場合は、医師又は薬剤師に相談してください。

検査時期に関する注意

- ・ 1日1回検査をする場合：
1日1回毎日ほぼ同じ時間帯に検査してください。
- ・ 1日2回検査をする場合：
1日2回(例えば朝夕)検査をしてください。
毎日ほぼ同じ時間帯に検査してください。

廃棄に関する注意

- ・ 廃棄の際は尿の付着したもの、あるいはプラスチックゴミとして各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。

【使用に際して、次のことに注意してください。】

(採尿に関する注意)

- ・ にごりのひどい尿や異物がまじった尿は、使用しないでください。
- ・ 検査前4時間程度はできるだけ排尿しないでください。もしくは検査前の最後の排尿から検査までを毎日ほぼ同じ時間あけてください。
- ・ 検査前に、水分を過剰にとらないでください。
- ・ 検査前に多量の発汗を伴う運動は避けてください。

(検査手順に関する注意)

- ・ 採尿後は、速やかに検査を行ってください。尿を長く放置すると検査結果が変わってくる場合があります。
- ・ 操作は、定められた手順に従って正しく行ってください。

本品は、妊娠の成立のために排卵日の予測の補助を行う検査薬であり、避妊目的に設計されていません。LHサージから通常排卵がおきると言われる約40時間を大幅に超えて排卵がおきることがあること、精子は体内で3日以上生存する可能性があること、検査薬がLHサージをとらえる前に排卵がおきることがあること、検査結果が陰性であっても、体内では卵子が生存している可能性もあることから、確実に避妊できるものではありません。

- ① 不妊治療には、ヒト絨毛性腺刺激ホルモン(hCG)製剤等のホルモン療法など、医師から何らかの薬剤投与又は処置を受けている可能性があり、それが本品の検査結果に影響を与える可能性があります。また1年以上妊娠しない人や、生理(月経)が極端に不規則な人、生理(月経)の周期が延長して生理(月経)回数が極端に少ない人は、黄体など何らかの機能不全の可能性もあります。
- ② 尿中の黄体形成ホルモン(LH)濃度には個人差や周期差がありますので、LHサージが確認できないことだけで、何らかの疾患が関与しているとはいいきれませんが、陰性が続いてLHサージが確認できない場合は、月経異常などの可能性もあることから、場合によっては医師への受診を勧める必要があります。
- ③ 本品について、きちんと理解していただいた上でご使用いただけるよう、記載しています。

使用後の廃棄方法について記載しています。

検査に適する尿を採る際の注意です。

正しく検査を行っていただくための注意です。

【使用上の注意】

【解 説】

共通事項解説はこちら

(判定に関する注意)

①検査初日からスコア2または3になった場合

既に排卵された可能性があります。妊娠を望む場合は、できるだけ早く性交することで、妊娠の可能性が高まります。また、スコアの低下が確認できるまで検査を続けてください。(確認できない場合は、③を見てください。)

②検査期間中、陰性が続く場合

早期に医師又は薬剤師に相談してください。

通常、排卵期に、本品を使用すると陽性となりますが、女性の内分泌的背景、例えば不規則な生理(月経)周期、短期LHサージ(12時間以内)などの原因で、まれに陽性とならないことがあります。

③検査期間中、スコア2または3が続く場合

早期に医師の診療を受けてください。

妊娠、分娩後、流産後、胎状奇胎・絨毛癌等の絨毛性疾患、人工妊娠中絶後、あるいは不妊治療のための薬剤投与、内分泌障害、閉経期などでは、排卵と無関係にスコア2またはスコア3が続く場合があります。

④検査をし、その都度陽性を確認した上で適切な時期に性交しても6周期以上妊娠しない場合

妊娠しにくい原因は排卵に関する問題だけではありません。できればパートナーと一緒に医師に相談してください。ただし30歳代後半以上の方、結婚後妊娠できない期間が長い方、早期の妊娠をご希望の方は早めに受診することをお勧めします。

【保管及び取扱い上の注意】

- ①小児の手の届かない所に保管してください。
- ②直射日光を避け、湿気の少ない所に保管してください(1～30℃)。
- ③冷蔵庫内に保管しないでください。冷蔵庫への出し入れにより結露を生じ、検査結果に影響を与えるおそれがあります。
- ④品質を保持するために、他の容器に入れ替えないでください。
- ⑤アルミ袋は使用直前に開封してください。
- ⑥使用期限の過ぎたものは使用しないでください。
- ⑦他の製品との混合使用はしないでください。
- ⑧採尿部を直接手で触らないでください。

判定に関する注意事項を記載しています。

陰性が続く場合や、陽性が続く場合、何らかの婦人科系疾患が潜んでいたり、パートナーも含めた妊孕性の問題がある可能性もあるため、医師(または薬剤師)に相談していただくための注意です。

共通事項解説 [10] 参照

共通事項解説 [9] 参照

共通事項解説 [11] 参照

共通事項解説 [14] 参照